

授業科目 医学概論

【担当教員名】 井上 弘樹	対象学年	1	対象学科	情報
	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	◎	○
【概要】 現代医学の成立過程と現状、医学研究の基本的な考え方について理解するとともに、生体が環境の変化に対して恒常性を保つしくみや、悪性腫瘍などさまざまな疾病の成り立ちを学ぶことで、臨床医学関連分野の理解につなげる基礎知識を習得する。				
【学習目標】 1. 現代医学の成立過程と現状が説明できる。 2. 生体がどのようにして、その恒常性を保っているのか、概要を説明できる。 3. 疾病はどのようにして生じているのか、それぞれの成り立ちを元に説明できる。 4. 医学研究における方法論の基本的な考え方が説明できる。				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	医学の成り立ち			
2	医学の歴史（世界）			
3	医学の歴史（日本）			
4	医療従事者とその倫理			
5	医師の養成と医学教育			
6	生体の構造と機能－臓器と器官、組織と細胞			
7	生体の恒常性と調節機能			
8	病気の成り立ち（原因）			
9	病気の成り立ち（病変）			
10	疾患の分類、経過、予後			
11	疾患と症状			
12	検査と診断の過程			
13	病気と人類			
14	予防医学			
15	医学研究方法の基本			
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	コメディカルのための専門基礎分野 テキスト 医学概論（第3版）	北村 諭 他	中外医学社	2007・2,520 円
	臨床病態学	佐藤良暢 他	南江堂	2000・5,040 円
その他の資料				
【評価方法】 定期試験（筆記） 試験問題は講義内容から出題される。		【履修上の留意点】 スライドとハンドアウトなどを適宜用いる。 受講時に他の学生の学習の妨げとなる態度を取る者については、退室を命じることがある。 シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるため、各自掲示板などをみておくこと。		